

【小学校算数 学習単元評価問題 小3 - 】

「一億までの数」	()組 ()番	名前
----------	--------------	----

考え方 /2	技能 /3	知・理 /5	A問題 /9	B問題 /1	/10
--------	-------	--------	--------	--------	-----

1 数字でかきましょう。

(1) 百十二万八千四百十二

〔1〕〔知・理〕〔A問題〕

(2) 千万を3こ，百万を1こ，十万を2こ，一万を7こ，千を9こ，百を5こ，十を4こ，一を6こあわせた数

〔2〕〔知・理〕〔A問題〕

(3) 千万を5こ，十万を8こ，千を6こあわせた数

〔3〕〔知・理〕〔A問題〕

(4) 一万を750こ集めた数

〔4〕〔知・理〕〔A問題〕

(5) 千万を10こ集めた数

〔5〕〔知・理〕〔A問題〕

【小学校算数 学習単元評価問題 小3 - 】

「 一億までの数 」

解答例及び評価規準，評価の観点，設定通過率一覧

問題 番号	解 答 例	評価規準	評価の観点等					設 定 通過率 (%)
			考 え 方	技 能	知 ・ 理	A 問 題	B 問 題	
{ 1 }	1 1 2 8 4 1 2	一億までの数のしくみ，よみ方，かき方を理解する。						9 0
{ 2 }	3 1 2 7 9 5 4 6	一億までの数のしくみ，よみ方，かき方を理解する。						9 0
{ 3 }	5 0 8 0 6 0 0 0	一億までの数のしくみや表し方を十分理解している。						8 5
{ 4 }	7 5 0 0 0 0 0 (750万も正答とする)	一億までの数のしくみや表し方を十分理解している。						8 0
{ 5 }	1 0 0 0 0 0 0 0 0 (1億も正答とする)	一億までの数のしくみや表し方を十分理解している。						8 0
{ 6 }	㊦ < ㊧ < ㊨ < ㊩	一億までの数の表し方を知り，大小判断をすることができる。						8 0
{ 7 }	7 2 0 0 0	10000を単位とした数の相対的な見方に基づいて大きな数の加減計算ができる。						8 5
{ 8 }	4 4 万 (4 4 0 0 0 0)	10000を単位とした数の相対的な見方に基づいて大きな数の加減計算ができる。						8 5
{ 9 }	式 45×100 = 4500 答え 4500円	100倍したときの位の変化の様子を考え，値段を求めることができる。						7 5
{ 10 }	式 $980 \div 10 = 98$ $105 - 98 = 7$ 答え 10さつ980円 のノートが7円やすい。	10でわったときの位の変化の様子を考えると同時に，他方と値段を比べることができる。						7 0
合計 10 問			2	3	5	9	1	82.0